

由布市総合戦略に係る事業実施結果報告及び検証・評価表
デジタル田園都市国家構想推進交付金（デジタル実装タイプ TYPE1）

No	事業名	事業概要	担当課
1	デジタルデバイス及びAI活用による渋滞緩和対策事業 ※令和6年度交付金事業	由布市湯布院地域が抱える交通渋滞対策として、A Iカメラ、過去のデータからリアルタイムの渋滞状況を予測し、道路利用者に対して、多様なデジタルデバイス（由布市公式アプリ（ゆふポ）や公式LINE、カーナビアプリ等）を活用して効果的に混雑状況や混雑回避ルートの情報発信する。	湯布院地域振興課

1. 事業の成果指標（KPI）

指標	単位	R6(2024)		R7(2025)		R8(2026)		
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
KPI①	情報発信回数	回/日	48	48	96	-	144	-
KPI②	渋滞検知率	%	90	92	92	-	95	-
KPI③	由布市公式アプリダウンロード数	数	8,800	9,179	9,300	-	9,900	-
KPI④	迂回路等の利用率	%	5	16	6	-	7	-
KPI⑤	県道216号の速度向上率	km/h	5.0	2.1	7.5	-	10.0	-

2. 事業評価

事業効果	実績値を踏まえた方針		外部評価結果	
	方針	理由	評価	意見
市のホームページや特設ポータルサイト、道の駅に設置したデジタルサイネージ等を複合的に活用して、渋滞回避のための迂回誘導情報やA Iカメラによるリアルタイム交通状況を配信したことにより、迂回路への誘導に効果があった。また、観光シーズンを中心にカーナビアプリを活用した情報発信を行い、アプリ利用者の約3割が渋滞迂回ルートを選択するなど一定の効果を得ることができた。	継続	迂回路等の事前情報発信では、これまでのデータを活用した渋滞予測と、情報発信の手法等について検討を進めていく。カーナビアプリを活用した情報発信は一定の効果が認められるものの費用対効果については検証が必要と思われる。	B	概ね有効な取組であった

3. 事業費

年度	総事業費	交付金	その他	備考
R6(2024)	10,769,000	5,384,000	0	-
R7(2025)	-	-	-	-
R8(2026)	-	-	-	-

R6(2024)年度事業費の内訳

経費項目	事業費内訳	主体	内容
AIカメラ（3台）利用経費	4,371,000	由布市	・ポータルサイトでのA Iカメラ動画配信等の保守管理費 ・A Iカメラ（3台）
デジタルサイネージ（1台）利用経費	1,245,000	由布市	・デジタルサイネージ（1台）保守管理費
渋滞予測、システム構築料	5,153,000	由布市	・交通状況分析、カーナビアプリ情報発信、データ整理